

# いのちの言の葉

「いのちってなあに パート4」 平成19年度 射水市立中太閤山小学校 5年

## 「『妊婦体験』『妊婦さんの話』 から感じ考えたこと」

10kgのナッフサックをおなかに担いでの妊婦体験、妊婦さんから話を聞いて命について考えました。



妊婦体験をしてみて、お母さんも重かっただろうなと思いました。実際に妊婦になると、肩が痛くて、腰も痛かっただろうなと思いました。でも、お母さんはそんな大変な思いをして産んでくれてありがとうございました。もっと命を大切にしないといけないなと思いました。

私たちのお母さんは、こんなに重い私たちをおなかに入れて歩いたり、家事をしたり、寝たりしたんだな、すごいなと思いました。お母さんはそんなつらい思いをしてまで私たちを産んでくれたんだと、お母さんに感謝したいと思います。

妊婦体験をしてとても肩が痛くなりました。これがおなかの中にあつたらとてもとても大変だなと思いました。お母さんもそうやってぼくを産んでくれたことを身をもって感じることができました。だから、お母さんを大事にしたいです。

妊婦さんはとても大変だなあと思いました。大変だけどうれしい気持ちもあるんだなと思いました。

命はたった1つしかないかけがえのないものです。大切にしていきたいです。今まで「死ね」って軽く言ってきたけど、本当は軽く言うものじゃないと思いました。

つわりは、2ヶ月も吐き気が続くと聞いて、妊娠というのはつらいことだと思ったけど、赤ちゃんが成長して生まれるのは、うれしいということが分かった。

